

2018年7月3日

デュシット インターナショナルのタンプーイン・チャナット・ピヤウイ名誉会長が 観光・ホスピタリティ分野への貢献を称える「SHTM生涯功労賞」を受賞

タイの主要なホテル・グループのひとつ、デュシット・インターナショナルの創立者であり名誉会長のタンプーイン・チャナット・ピヤウイが、このほど、香港理工大学ホテル・ツーリズム・マネジメント・スクール（以下 SHTM）が主催する『SHTM 生涯功労賞』を受賞しました。

香港理工大学は、先日発表となった「世界大学ランキング 2017/2018」におけるホスピタリティ&レジャー・マネジメント部門においても上位3位にランクされており、ホスピタリティ業界では卓越した人材を輩出している名門大学です。

「SHTM 生涯功労賞」は、香港エリアのみならず世界においてホスピタリティと観光分野の発展に貢献した人に送られる名誉ある賞として 2016 年に制定され、本年の受賞者は「リーダーシップのある女性を讃える」をテーマに審査が行われました。

受賞したデュシット・インターナショナルの名誉会長、タンプーイン・チャナット・ピヤウイは、1948 年にデュシット・インターナショナルを設立し、1949 年に最初のホテルとなるプリンセスホテルをバンコクに開業しました。当時、スイミングプール、エレベーター、エアコン完備のホテルは市内でも珍しく、時代を先行く最先端のホテルとして話題をさらいました。

その後、タイならではのラグジュアリーホスピタリティを提供する5つ星ホテルを開業すると決意し、1970 年にフラッグシップ・ブランドとなる「デュシタニ・バンコク」をオープンしました。それ以来、同ホテルはバンコク市内で最も高く、また最も大きな建物のひとつであることからバンコクのシンボルとして親しまれています。

「デュシタニ・バンコク」の成功を皮切りに、タンプーイン・チャナット・ピヤウイはタイ国内外の主要観光地に5つ星ホテルを立て続けに開業したほか、1993 年にはホテルと料理教育の分野にも手を広げるためデュシタニ・カレッジの運営を開始し、2007 年にはル・コルドン・ブルーとともに「ル・コルドン・ブルー・デュシット料理学校」というジョイントベンチャーにも着手しました。

このようなタイにおけるホスピタリティ産業発展への貢献により、タンプーイン・チャナット・ピヤウイは 2000 年 5 月 5 日、タイ国民に贈られる最も高い称号のうちのひとつ、チュラチョームクラオ勲章のうちタイ王冠勲章（第二等：ナイト・コマンドー）を叙勲しました。

同賞は、本年 2 月にバンコク市内にて現在 97 歳となるタンプーイン・チャナット・ピヤウイに贈呈され、6 月 22 日には香港のホテル アイコンにて祝賀会が開催されました。彼女の子息である、デュシット・インターナショナルの副会長、チャニン・ドナバニックが代理で祝賀会に出席しました。

「生涯を通して、タイの観光産業全体の促進と発展のために献身的に尽くしてきた私の母は、今回の名誉ある賞を受賞できたことを大変喜び、そして誇りに思っています。70 年前に最初のホテルを開業して以来、アジアは観光産業の中心になる可能性を持っていると、私の母はいつも信じていました。SHTM を受賞し、この喜びを共有できる同胞が香港にできた喜びだけではなく、SHTM の若い才能育成への貢献と東南アジアにおける私達の価値や努力が、相互に好影響をもたらしていくと期待すると同時に、嬉しく思います」（デュシット・インターナショナル 副会長、チャニン・ドナバニックのコメント）

「受賞者であるタンプーイン・チャナット・ピヤウイは、この産業において伝説的な存在であり、またパイオニアでもあります。彼女の類稀なる卓越した功績は、リージョナルあるいはグローバルビジネスのレベルを上げることに重要な役割を果たしただけでなく、アジアを基盤とするビジネスにおいて変革をもたらす一助となりました。公私にわたり、慈善活動やロイヤル・プロジェクトに幅広く貢献してこられたタンプーイン・チャナット・ピヤウイ氏は、不屈の精神と周囲への心配りにより、何を成し遂げられるかを体現しました。そのロールモデルは世界中の実業家に影響を与えています。」

（香港理工大学のツ・セイ学長のコメント）

なお、前回の SHTM 生涯功労賞受賞者には、アマンリゾーツ創始者のエイドリアン・ゼッカ氏と財閥カドゥーリー家のマイケル・カドゥーリー卿が選出されています。

■ デュシット インターナショナルについて

1948年に、現在の名誉会長を務めるタンブーイン・チャナット・ピヤウイによって設立。これまでにホテル経営、ホスピタリティ業界、教育分野において業界をリードする企業と成長し、「デュシタニ」、「デュシット D2」、「デュシット プリンセス」、「デュシット デバラナ」の4つのブランドの元、ホテルとリゾートを展開しています。2019年には、ミレニアル世代の旅行者をターゲットとした手頃な中規模のライフスタイルホテルブランド「アサイ・ホテル (ASAI HOTELS)」を開業する予定です。現在世界各地において計27軒のホテルおよびリゾートを運営しており、ブータン、中国、インドネシア、ケニア、ミャンマー、オマーン、フィリピン、カタール、サウジアラビア、シンガポール、タイ、およびアラブ首長国連邦などで、新たなプロパティを開発しております。さらに、「デュシット ブランド」を象徴するテワラン・スパや、急速に成長する教育分野でのビジネスも展開しています。1993年に設立したデュシタニ カレッジは、バンコクとパタヤにてキャンパスを展開しており、職業訓練とホスピタリティの学位の取得が可能です。ルコルドンブルー デュシット カリナリースクールも運営しています。

詳しくは、www.dusit.com をご参照ください。

■ 香港理工大学ホテル・アンド・ツーリズム・マネジメント・スクールについて

約40年間にわたり、香港理工大学ホテル・アンド・ツーリズム・マネジメント・スクールは、ホスピタリティとツーリズム教育の分野において特徴的なビジョンに磨きをかけ、世界をリードするホテル・ツーリズム・スクールとなりました。上海ランキングが主催する世界大学ランキング 2017 では「ホスピタリティ&ツーリズム・マネジメント」部門で世界1位、サウジアラビアのCWURが発表している「科目別世界大学ランキング」では「ホスピタリティ、レジャー、スポーツ&ツーリズム」部門で世界1位、「QS世界大学ランキング 2017/2018」では「ホスピタリティ&レジャー・マネジメント」部門でトップ3位の中に入りました。「世界をリードするホスピタリティとツーリズム」をモットーにしながらこの分野では卓越したシンボリックな存在です。22の国と地域から75名の教授陣を集め、学部から博士号レベルまでのプログラムを用意しています。2012年、SHTMはホテルのレストランや機関、教育に関する国際協議会のMcCool Breakthrough賞を受賞しました。それはホスピタリティ&ツーリズム教育において、当校の革新的なアプローチの中核でもあるホテル アイコン(ホテル教育と研究の形をとったホテル)での大成功を認められたのこともあります。世界観光機関知識ネットワークの一員でもあるSHTMは、Asia Pacific Journal of Tourism Research、Journal of Travel and Tourism Marketing、Journal of Teaching in Travel and Tourism、Journal of China Tourism Researchの編集も行っています。

～ 当リリースに関するお問い合わせ先 ～

デュシット インターナショナル 広報代理店
アビアレップス (株) 担当: 阿部、喜多尾
TEL: 03-3225-0008 / FAX: 03-5363-1118
E-mail: dusit-pr.japan@aviareps.com